



主な内容

- 紹介予約センターのご紹介

Iwate Medical University Hospital News

地域医療連携だより

2021年10月号



岩手医科大学附属病院



内丸メディカルセンター

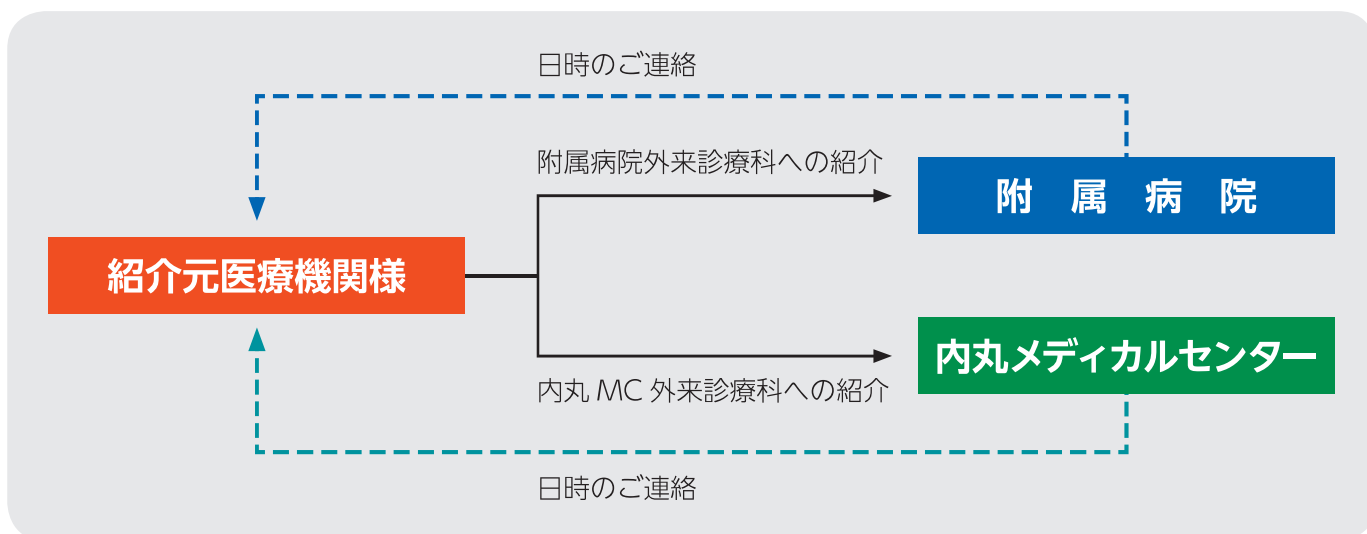
附属病院（矢巾町）と内丸メディカルセンター（盛岡市）の 紹介窓口が一つになりました。

岩手医大の 紹介予約センター が始まりました。

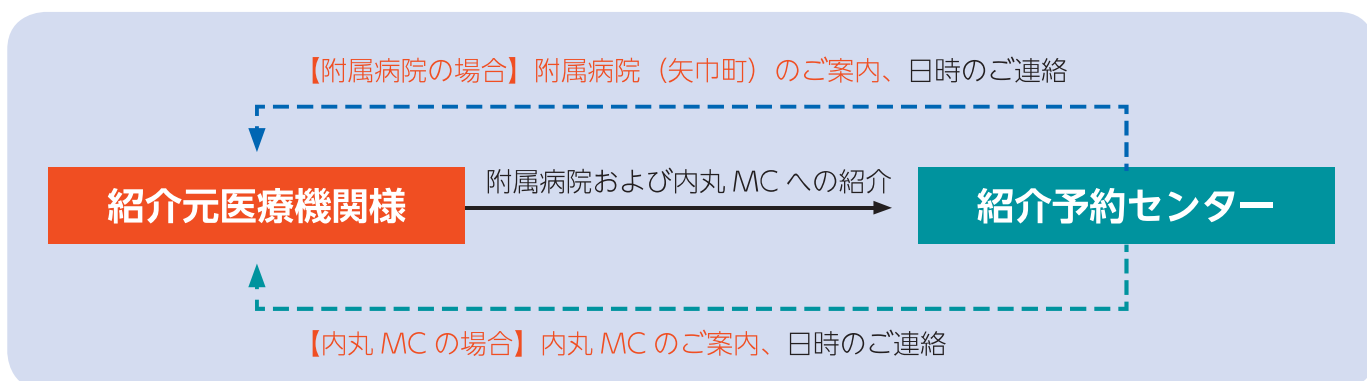
これまで、附属病院と内丸メディカルセンター（以下内丸 MC）へのご紹介は外来診療科に応じて、それぞれの病院の患者サポートセンターで受け付けしておりましたが、紹介先がどちらかわかりづらい、判断に困るなどのお声を頂戴しました。そこで 2 つの病院への紹介を一つの窓口で受付を行う岩手医大「紹介予約センター」を 6 月 14 日設置いたしました。今後は紹介予約センターがご紹介患者様の受診先の病院をお知らせいたします。

また、これまで受診日時の決定までにお時間を頂いておりましたが、迅速にご返答できる体制を構築し、これまでの FAX による受付に加え、電話と WEB による患者紹介の受付を開始いたしました。患者紹介の際は是非ご利用ください。

これまでの受付体制



現在の受付体制



ご紹介方法のご案内

FAXによるご紹介

- 1 下記の FAX 番号まで 診療申込書をご送信ください。

紹介予約センター

FAX : 019-622-7701

- 2 紹介予約センターより紹介元医療機関様に**予約日時、受診先病院を記載した** FAX 受信確認書および予約票を返信いたします。(返信は診療時間内となります)
- 3 翌診療日までに**紹介状**を紹介予約センターまでご送信ください。(①にて診療申込書と紹介状を送信いただいている場合は不要です。)

TEL によるご紹介

- 1 下記の医療機関専用の電話番号までご連絡ください。お電話口で医療機関様名、申込診療科、受診希望日時をお話ください。(こちらの番号は紹介予約センターの医療機関様専用ダイヤルです。)

コールセンター

TEL : 019-908-9111

- 2 紹介予約センターから、**予約日時、受診先病院をお伝えし**、紹介患者様情報をお聞きします。お電話の後、予約票を送信いたします。
- 3 翌診療日までに**診療申込書、紹介状**を下記 FAX 番号までご送信下さい。

紹介予約センター

FAX : 019-622-7701

WEB によるご紹介 ※入院(転院)依頼は FAX もしくはお電話にてお願いいたします。

- 1 専用サイトからログインしてください。
- 2 紹介先の診療科をお選びいただき、候補日時の中からお希望の予約日時をお選びください。最後に紹介患者様の氏名、性別、生年月日、ご連絡先を入力してください。
- 3 ご登録いただいているメールアドレスに**受付内容を記載した**予約票をメール送信します。(自動送信)
- 4 受信したメールを印刷し患者様にお渡しください。
- 5 翌診療日までに**診療申込書、紹介状**を下記 FAX 番号までご送信下さい。

紹介予約センター

FAX : 019-622-7701

WEB 予約システムのご利用を希望される医療機関様へ

希望される方は利用申込書を紹介予約センターに FAX 送信してください。後日紹介予約センターより ID、パスワード、利用マニュアルを郵送いたします。ID、パスワード到着後からご利用いただけます。なおご利用には右記の設備・環境が必要です。

利用申込書は当院ホームページからダウンロード
いただくか紹介予約センターまでご連絡下さい。
こちらのQRコードからアクセスできます →



必要な設備・環境

- PC もしくはタブレット端末
- プリンター
- インターネット環境
- メールアドレス

医療機関の皆様へのお願い

受診される患者様の中には、附属病院（矢巾町）と内丸MC（盛岡市）を間違えて来院される方がいらっしゃいます。予約票を返信する際に受診先の地図をお送りしておりますが、あわせて患者様に受診先が附属病院（矢巾町）か内丸MC（盛岡市）のどちらなのか、大変お手数ですがご説明いただきますようお願い申し上げます。

トピックス

Topics

Iwate Medical University Hospital & Uchimaru Medical Center NEWS

オンラインによる健康保険証の 資格確認がはじまりました。

附属病院と内丸メディカルセンターでは10月11日より、健康保険証のオンライン資格確認システムを導入致しました。この仕組みは医療機関や薬局の窓口で、マイナンバーカードもしくは健康保険証を用いて患者様の直近の資格情報等の確認を行うことができる仕組みです。またマイナンバーカードを用いる場合は資格情報に加え、薬剤情報や特定健診等情報が取得できます。このことにより保険情報登録作業時間の削減やレセプトの資格過誤による返戻削減、薬剤情報や健診情報の活用ができるようになります。附属病院

ではマイナンバーカードの顔認証付カードリーダーを7台、内丸メディカルセンターでは9台設置しました。このマイナンバーカードの機能は、今後のデータヘルス改革の基盤となる仕組みであり、さらなる機能拡大が期待されています。

